

事務事業チェックシート

事務事業No 388 事業名 中小企業融資事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	1	地域を支える既存産業の振興
施策	1	地域を支える既存産業の振興
取組方針		

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	商工振興課	清水 出	435-1233
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		金融対策費	
	大事業		金融対策事業	
中事業		中小企業融資事業		

1 事業内容

事業目的	「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か 企業規模が小さく経営基盤も弱いいため、その事業の継続に必要な資金の調達に関し不利な立場にある中小企業者を金融面から支援し、経営の安定強化を図り、地域経済の活性化に繋げる。		全体事業概要 和歌山市内で事業を営んでいる中小企業者で、和歌山市民または和歌山市内に本支店の登記をしている法人の方を対象とした「低利・固定・長期」の融資制度を金融機関及び和歌山県信用保証協会と協力し実施する。 融資制度には、中小企業者全般に的となる普通事業資金や、業況が悪化したことでの市長の認定を受けた上で申し込むセーフティネット資金及び小規模企業者が対象の小口応援資金などがあります。 中小企業者は対象となる資金の融資申込を金融機関で行い、その後、和歌山県信用保証協会の保証審査を受け保証承諾されれば、金融機関より融資実行されます。 融資制度実施のための原資として金融機関に市資金を預託する。			
	事業内容	平成27年度 和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施 ○融資申込件数 23件 106,450,000円 （実行金額106,450,000円）	平成28年度 和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施 ○融資申込件数 13件 75,000,000円 （実行金額75,000,000円） ○保証料補給事業（まちなか枠） 1件 96,250円	平成29年度 和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・セーフティネット対象外資金）の実施 ○融資申込件数 9件 60,500,000円 （実行金額60,500,000円） ○保証料補給事業（まちなか枠） 4件 699,299円	平成30年度 和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・海外展開支援資金）の実施	平成31年度

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,836,299	691,876	1,830,949	622,163	1,803,828	563,977	1,801,675		1,801,675	
伸び率（%）	-	-	▲0.3%	▲10.1%	▲1.5%	▲9.4%	▲0.1%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	7,481	9,044	8,822	9,088	9,088	9,502	9,791	9,791	
	正規職員以外	1,030	1,147	1,030	1,157	1,052	1,086	0	0	
	小計	8,511	10,191	9,852	10,245	10,140	10,588	9,791	9,791	
国庫支出金				600		96				
県支出金										
市債										
その他	1,822,393	685,942	1,816,831	610,650	1,786,636	551,773	1,786,570			
一般財源（税等）	14,844	5,934	13,518	11,417	17,192	12,204	15,105			
所要人数（人）	正規職員	1.01	1.19	1.19	1.14	1.14	1.19	1.23	1.23	
	正規職員以外	0.52	0.52	0.52	0.53	0.48	0.48	0	0	
主な予算内訳	中小企業融資制度資金預託金 1,786,570千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標 和歌山市中小企業融資制度の申込件数	件	目標値	30	30	30	
		実績値	23	13	9	
		達成度(%)	76.7%	46.7%	20.0%	
活動指標 和歌山市中小企業融資制度のPR回数	種類	目標値	3	3	3	
		実績値	3	3	3	
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標 和歌山市中小企業融資制度の融資実行金額	千円/年度	目標値	300,000	300,000	300,000	
		実績値	106,450	75,000	60,500	
		達成度(%)	35.5%	25.0%	20.1%	
成果指標 和歌山市中小企業融資制度の申込金額	千円/年度	目標値	300,000	300,000	300,000	
		実績値	106,450	75,000	60,500	
		達成度(%)	35.5%	25.0%	20.1%	

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状は、金融機関に対して、支出している預託額に見合った融資実行額ではないので預託額の削減等の検討が必要だが、中小企業者が融資制度を利用できない事態が発生しないように、金融機関と協議を重ねた上で制度を運営していくことが重要である。
見直し・改善内容	今後、コスト削減のために預託額、預託方法について検討する必要があるが、平成29年度においては、融資制度の利用促進のため制度の見直し(貸付期間の延長、融資対象者の拡充)を行った。